

第10回熊取町公民館・町民会館整備検討委員会会議
～第3回基本設計策定委員会～

次 第

日時：令和3年7月6日（火）午後7時00分

場所：熊取交流センター（煉瓦館）コットンホール

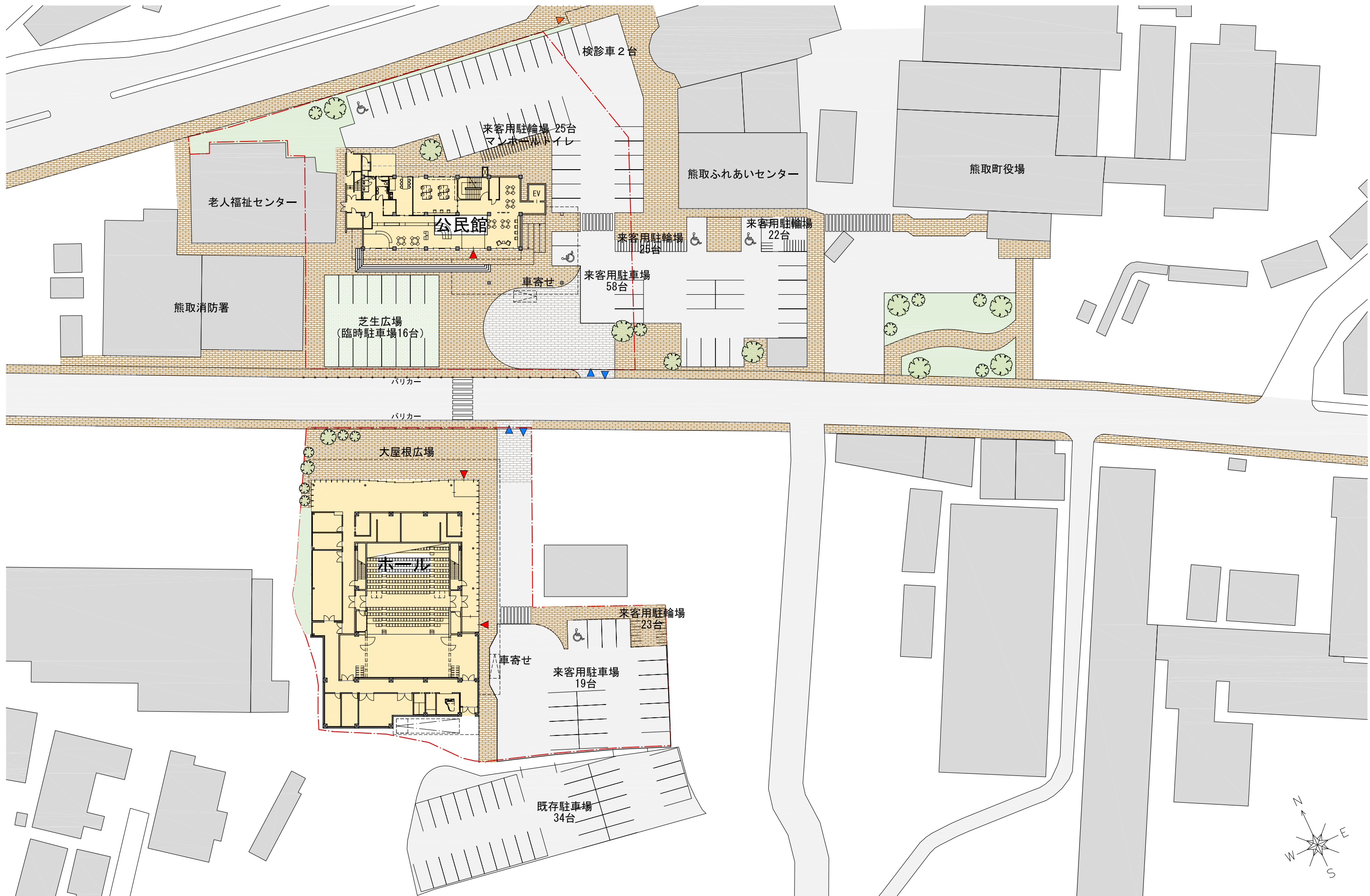
【議事事項】

- 1 基本設計（7/6時点素案）について
- 2 その他

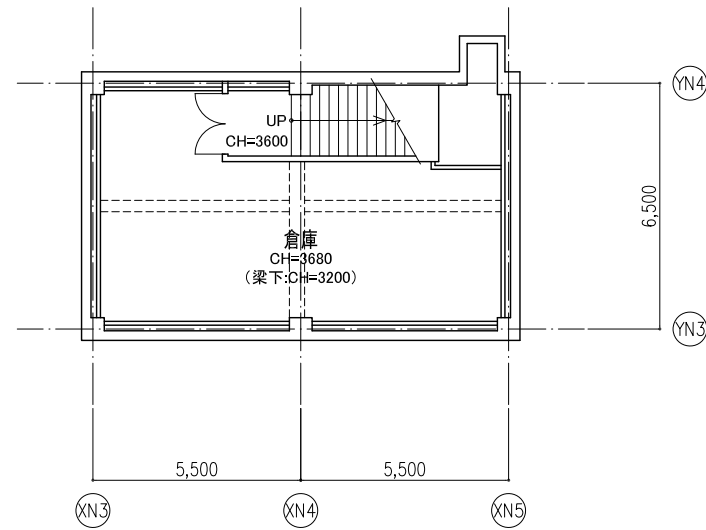
【資料】

- 資料1 配置図兼平面図
- 資料2 公民館平面図
- 資料3-1 ホール比較整理表
- 資料3-2 ホール平面図・断面図 3案
- 資料4 ホール外観について
- 資料5 基本設計（6/8時点素案）に対するご要望・ご意見について

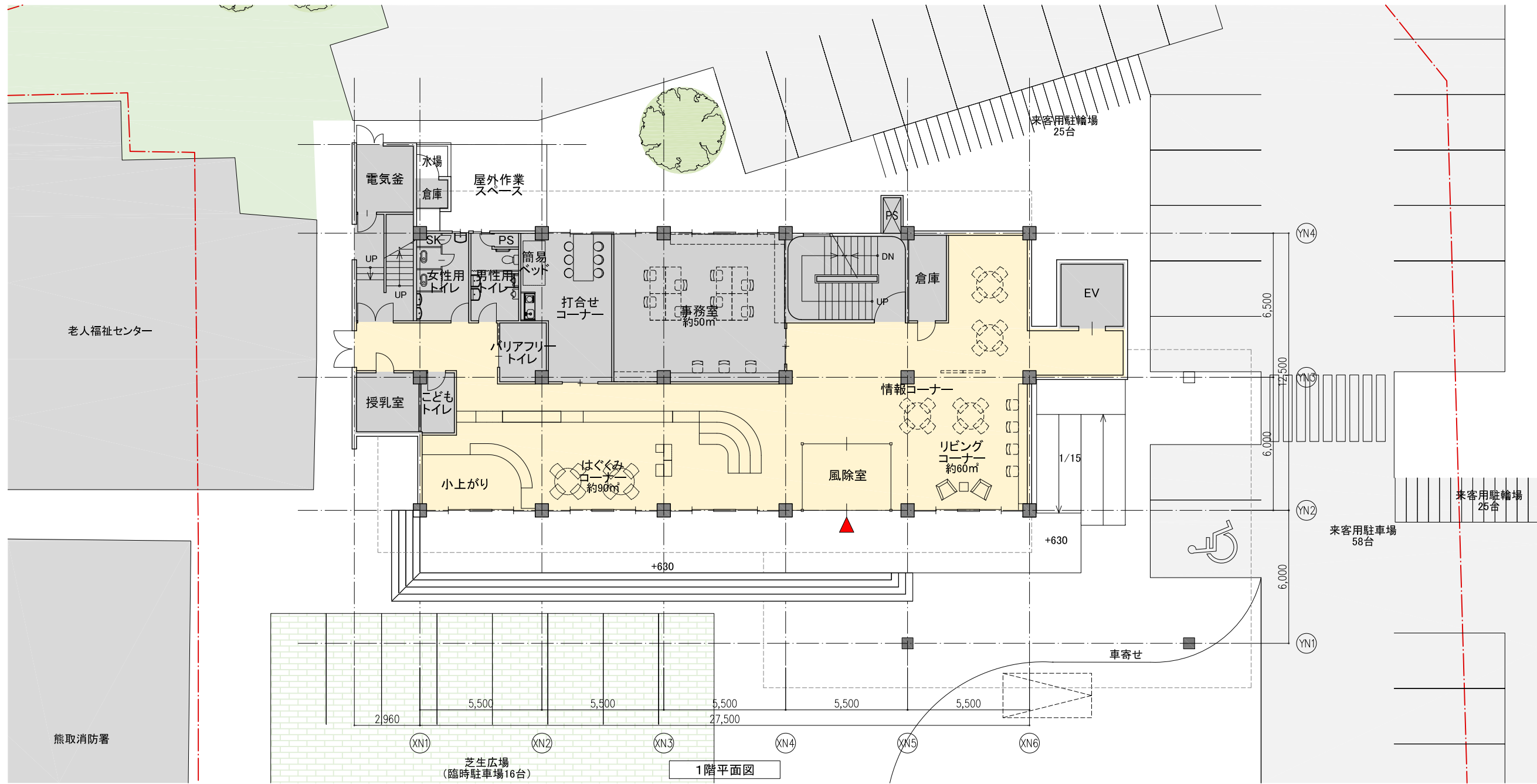
～MEMO～



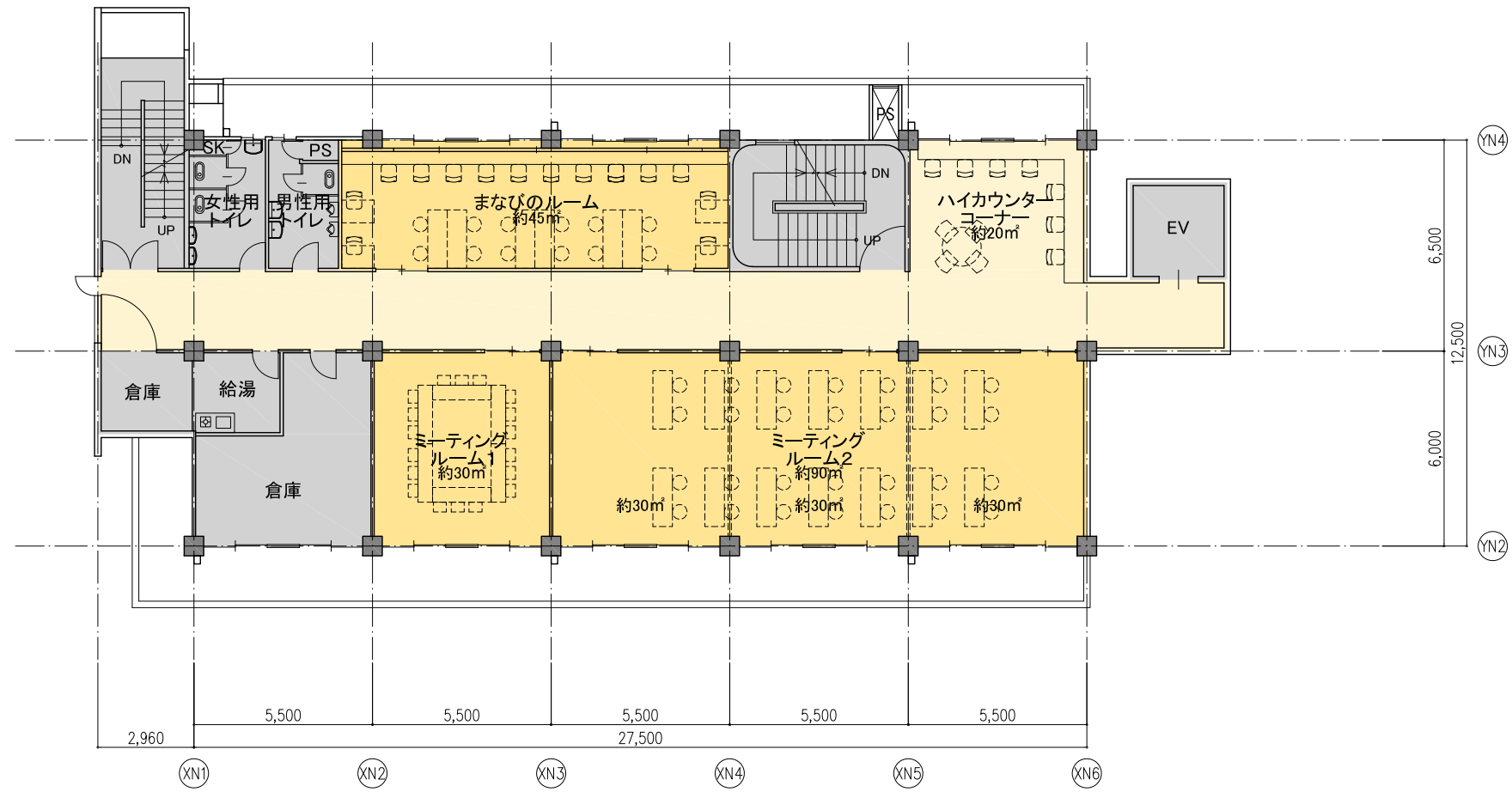
配置図兼1階平面図 S:1/600 (A3)



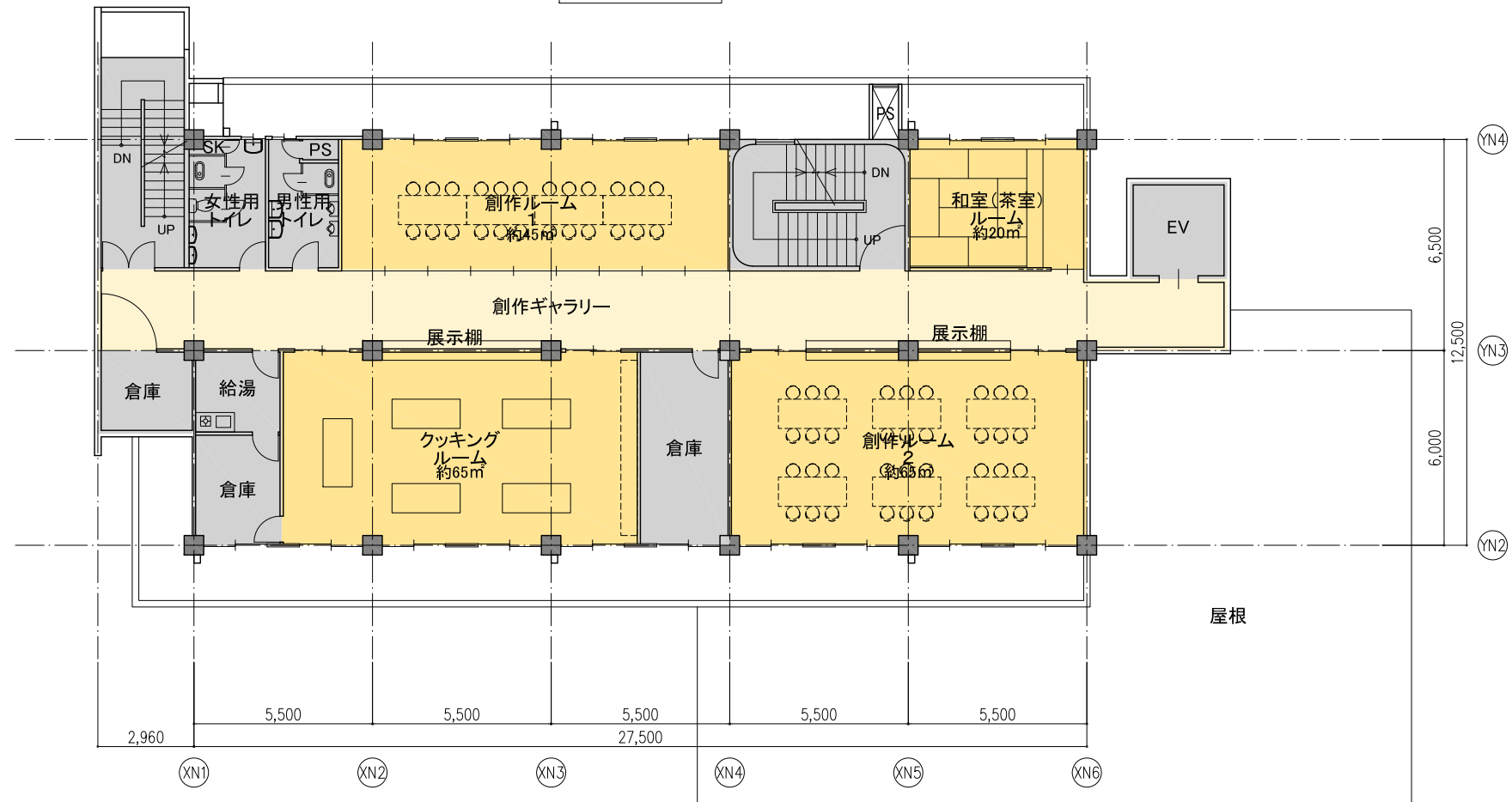
地階平面図



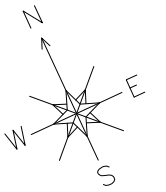
1階平面図



3階平面図



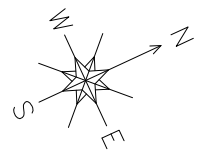
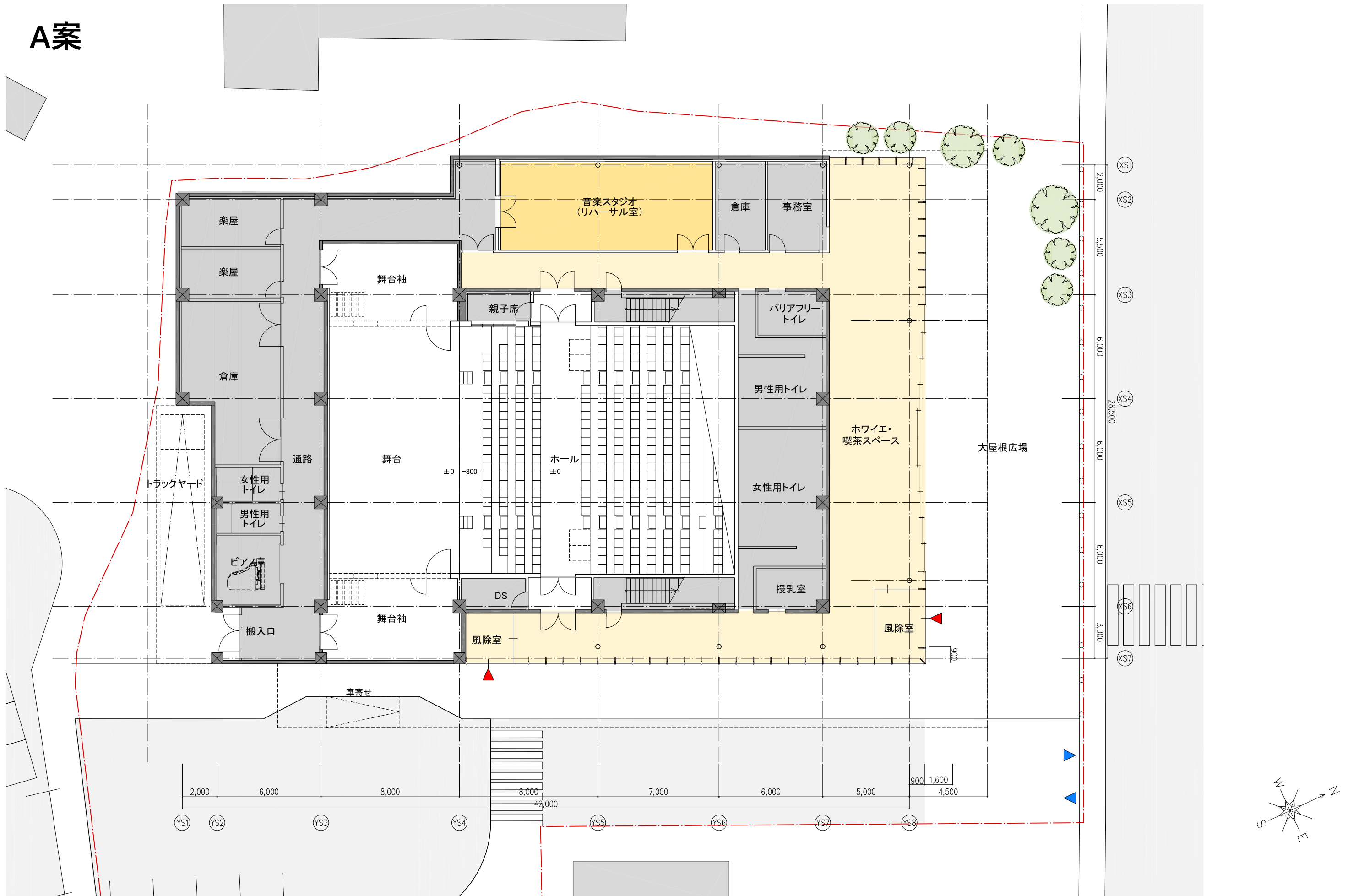
2階平面図



● ホール比較整理表

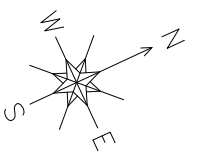
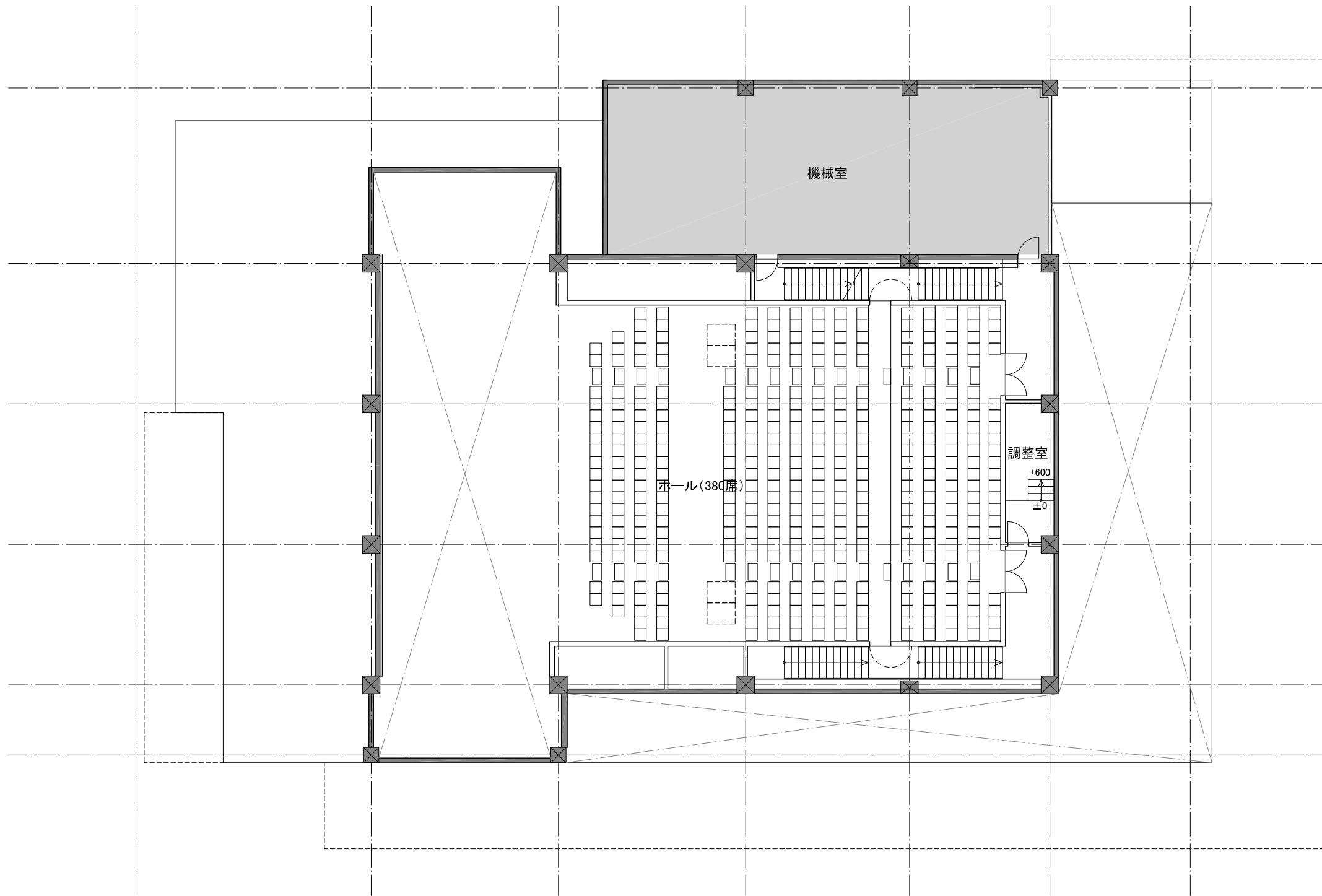
		ホール空間 クローズ型			ホール空間 オープン型（ホール・ホワイエ・広場一体利用）		
		A案 完全固定席	B案 前方スタッキングチェア+後方固定席		基本設計素案（6/8時点）		
プランの特徴	座席の形状・配置	□すべて固定式の座席	□前方エリア：スタッキングチェア席 □後方エリア：固定席		□前方エリア：昇降床によるスタッキングチェア席 □後方エリア：移動観覧席		
	平土間利用や多目的利用など ホールの使い方の特徴	・平土間利用を許容しない。 ・ホワイエと広場の一体的利用を想定。	・平土間利用を許容しない。 ・ホワイエと広場の一体的利用を想定。		・移動観覧席を収納することで、舞台を含めホール全体を最大限活用し、大きな平土間として利用が可能。 ・広場まで屋内外が一続きの空間となり、さまざまな活動利用が可能。		
	ホール内の避難動線	1階…東西に1ヵ所ずつ出入口設置。 2階…ホール後方出入り口（2ヵ所）から西側の階段、もしくは東側の階段を利用し、1階に避難。	1階…東西に1ヵ所ずつ出入口設置。 2階…ホール後方出入り口（2ヵ所）から西側の階段、もしくは東側の階段を利用し、1階に避難。		1階…東西に1ヵ所ずつ出入口設置。 舞台後方への避難口設置。		
プランのメリット	◆演者目線：使いやすさ・機能性等						
	多様な演目への対応	・専用ホールとして舞台を整備。 ・舞台のスペースの拡張ができないため、多様な演目への対応は難しい。	△ ・専用ホールとして舞台を整備。 ・舞台のスペースの5m程度拡張できるため、舞台の奥行を拡げることができる。		○ ・専用ホールとして舞台を整備。 ・舞台からロビーまで一体的に繋がるため、幅広い演目に対応が可能。	◎	
	舞台空間と観客席の領域の明快さ	・舞台と客席に段差がつくことで両者の領域が明快。	◎	・舞台と客席がフラットであるため、両者の領域が曖昧。	△	・舞台と客席に段差がつくことで両者の領域が明快。	◎
	◆利用者目線：使いやすさ・機能性等						
	日常的な施設利用・ 施設全体の多目的利用	・ホワイエ部分において、展示利用などが可能であるが日常的な利用は限定的。 (例) ・学生の自習のスペース ・町民の談笑、憩いの場	○	・ホワイエ部分において、展示利用などが可能であるが日常的な利用は限定的。 (例) ・学生の自習のスペース ・町民の談笑、憩いの場		○ ・広場からホワイエ、ホール内部が連続的につながり、屋内外での様々な使い方が可能。 (例) ・トラックマルシェ/熊取ふれあい農業祭/周辺大学の文化祭・展覧会/太極拳の練習/だんじり祭り等 ・学生の自習のスペース ・町民の談笑、憩いの場	◎
	舞台の見え方	・客席全体にわたって、客席前後間に適切に段差を設けることで、客席全てから舞台が見えやすい。	◎	・前方の平土間部分は客席前後間に段差がないため、舞台が見えにくい。	△	・客席全体にわたって、客席前後間に適切に段差を設けることで、客席全てから舞台が見えやすい。	◎
	駐車場からのアクセス	・駐車場側にも風除室設置。2方向からアクセスが可能。	◎	・駐車場側にも風除室設置。2方向からアクセスが可能。	◎	・駐車場側にも風除室設置。2方向からアクセスが可能。	◎
	◆管理者目線：管理のしやすさ等						
事務室の設置場所	・ホワイエに面して事務室を設置するため、ホール全体が視認しやすい。	◎	・ホワイエに面して事務室を設置するため、ホール全体が視認しやすい。	◎	・風除室に面して事務室を設置。駐車場からのアクセスする利用者への対応、ホワイエが視認しやすい。	◎	
イベント時の座席・床昇降を 作動する際の手間	・移動観覧席、昇降床の設置なし。	◎	・移動観覧席、昇降床の設置なし。 ・スタッキングチェアの配置に時間を要する。	○	・スタッキングチェアの配置・移動観覧席・昇降床を動かす際に職員の作業が必要。	△	
コスト	◆コスト						
	イニシャルコスト (基本設計素案との比較)	・客席下部空間を使用する合理的な計画により、面積減とし、基本設計素案よりコストダウン。	○	・客席下部空間を使用する合理的な計画により、面積減とし、基本設計素案よりコストダウン。	○	—	△
ランニングコスト (基本設計素案との比較)	・昇降床、移動観覧席がないため、ランニングコストが抑えられる。	◎	・昇降床、移動観覧席がないため、ランニングコストは抑えられる。	◎	・昇降床、移動観覧席の設置があるため、定期的なメンテナンスが必要。	△	

A案

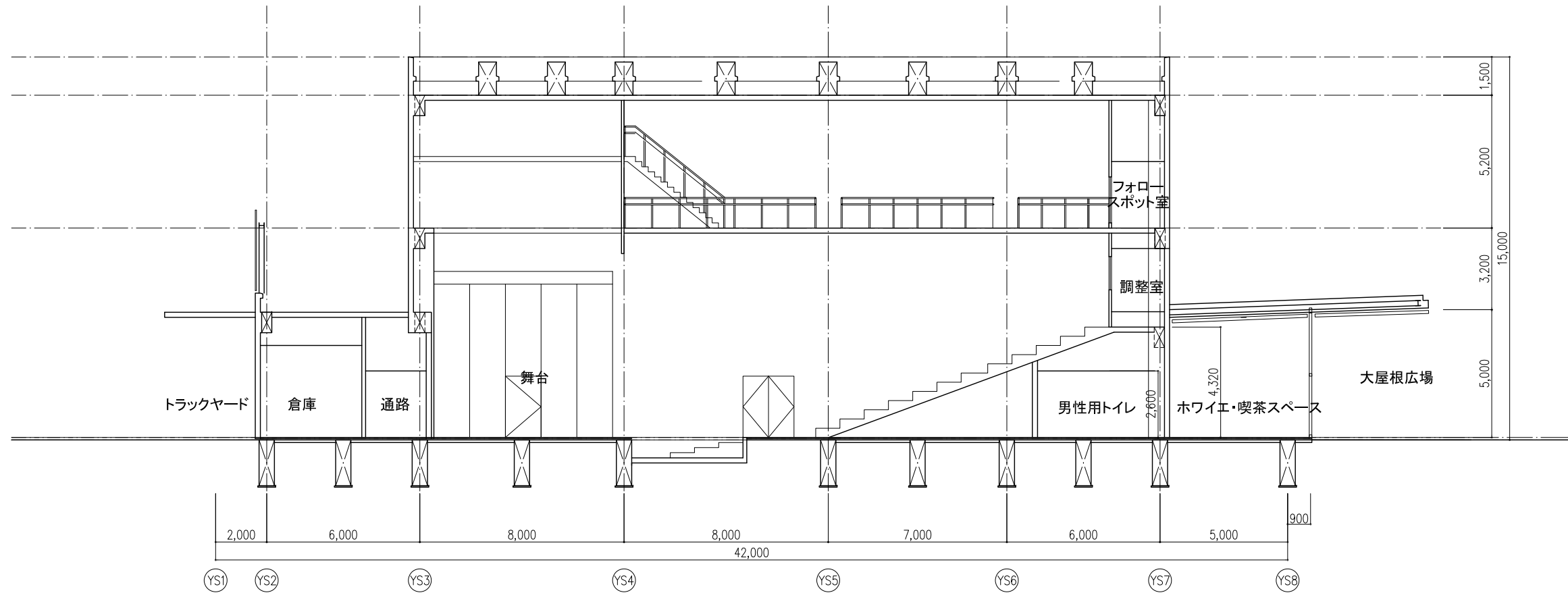


ホール1階平面図 S:1/200 (A3)

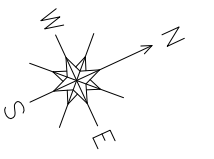
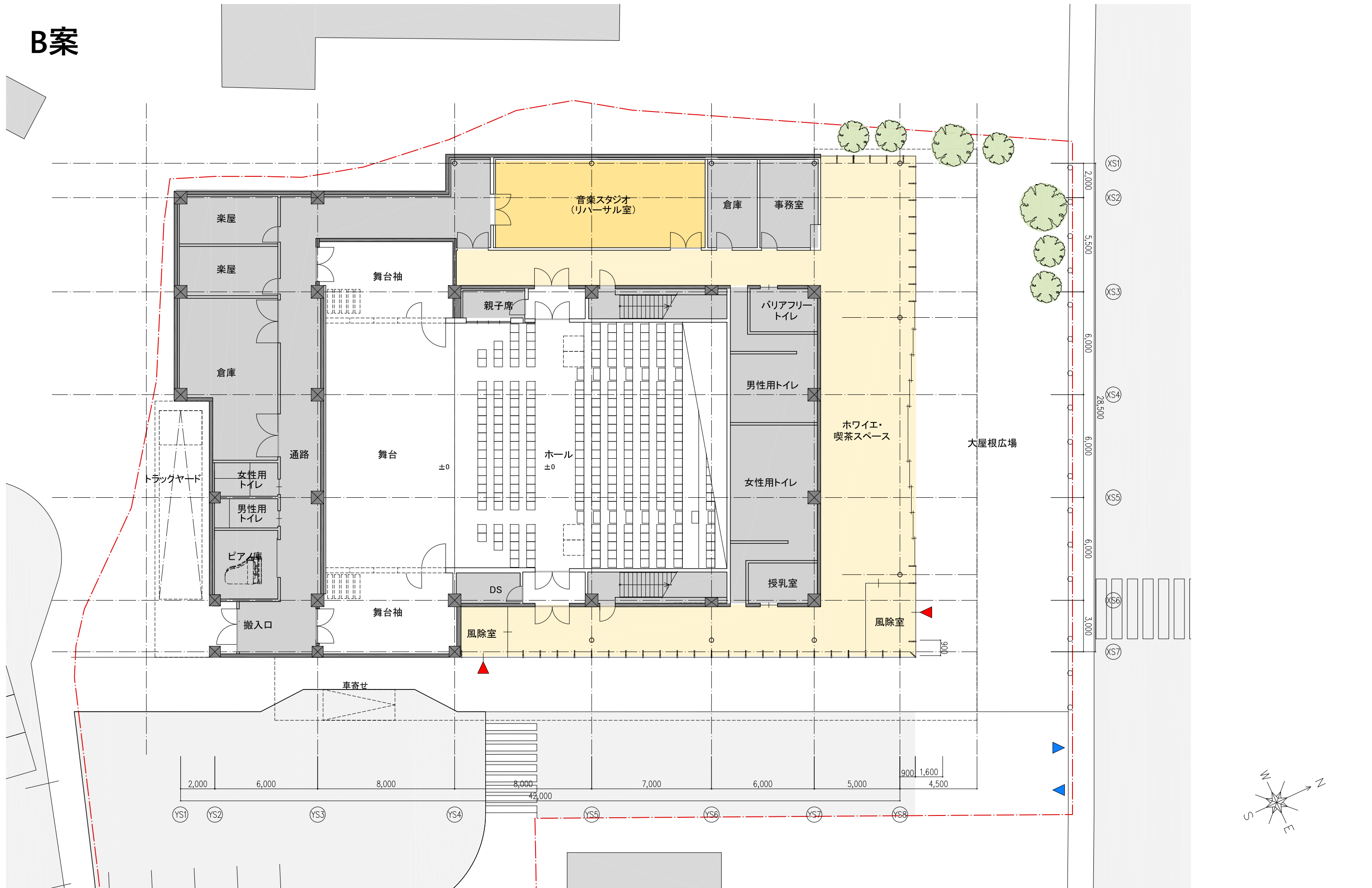
A案



A案

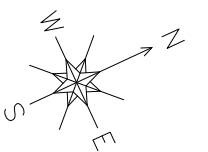
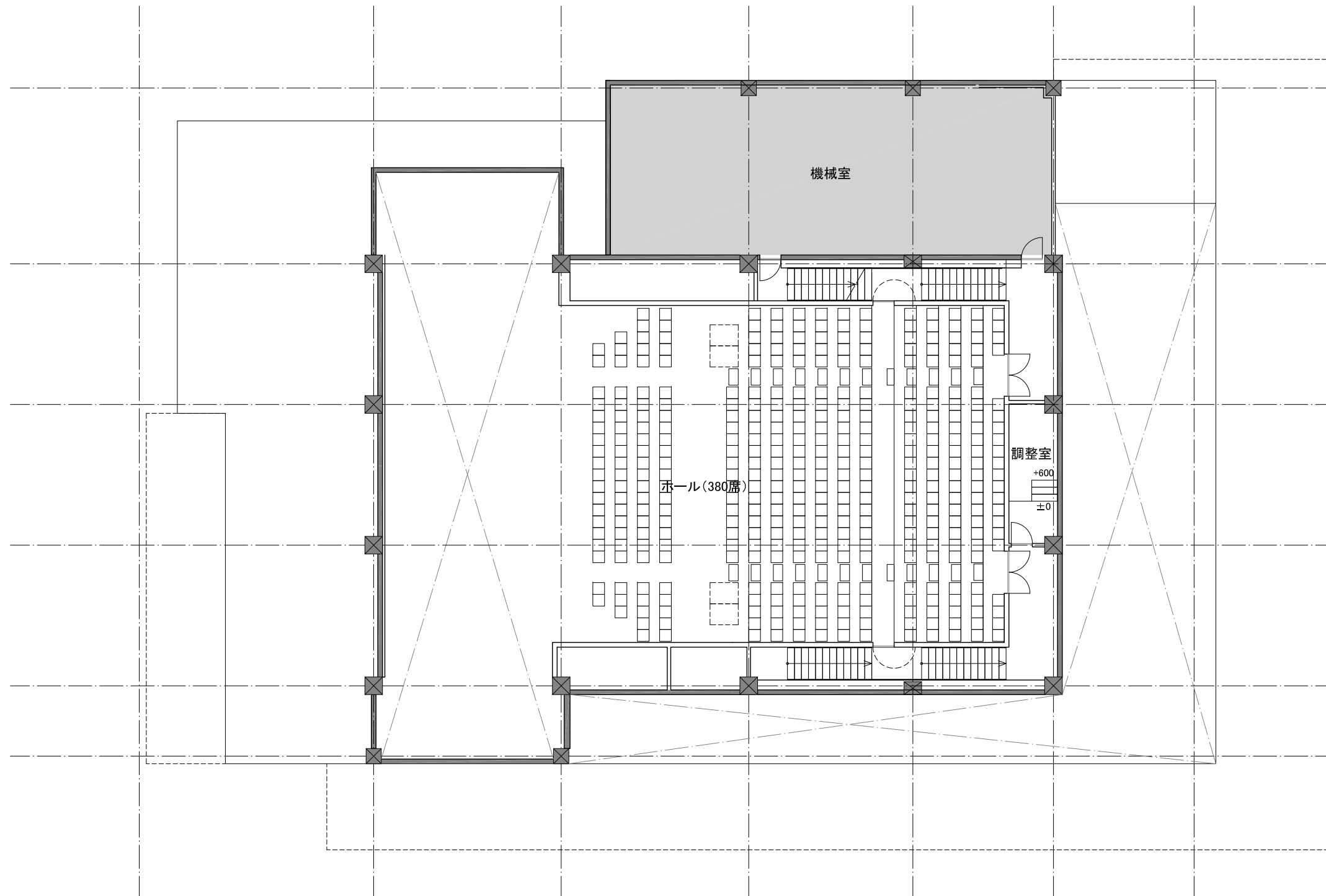


B案

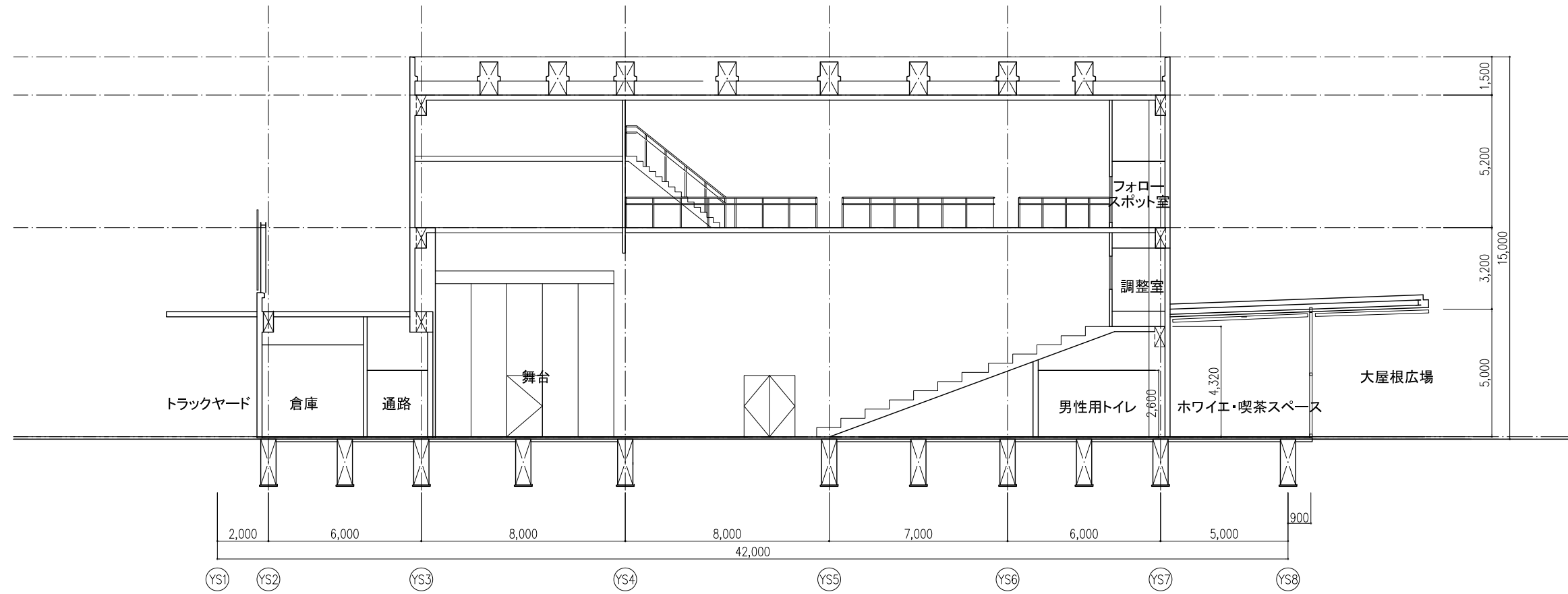


ホール1階平面図 S:1/200 (A3)

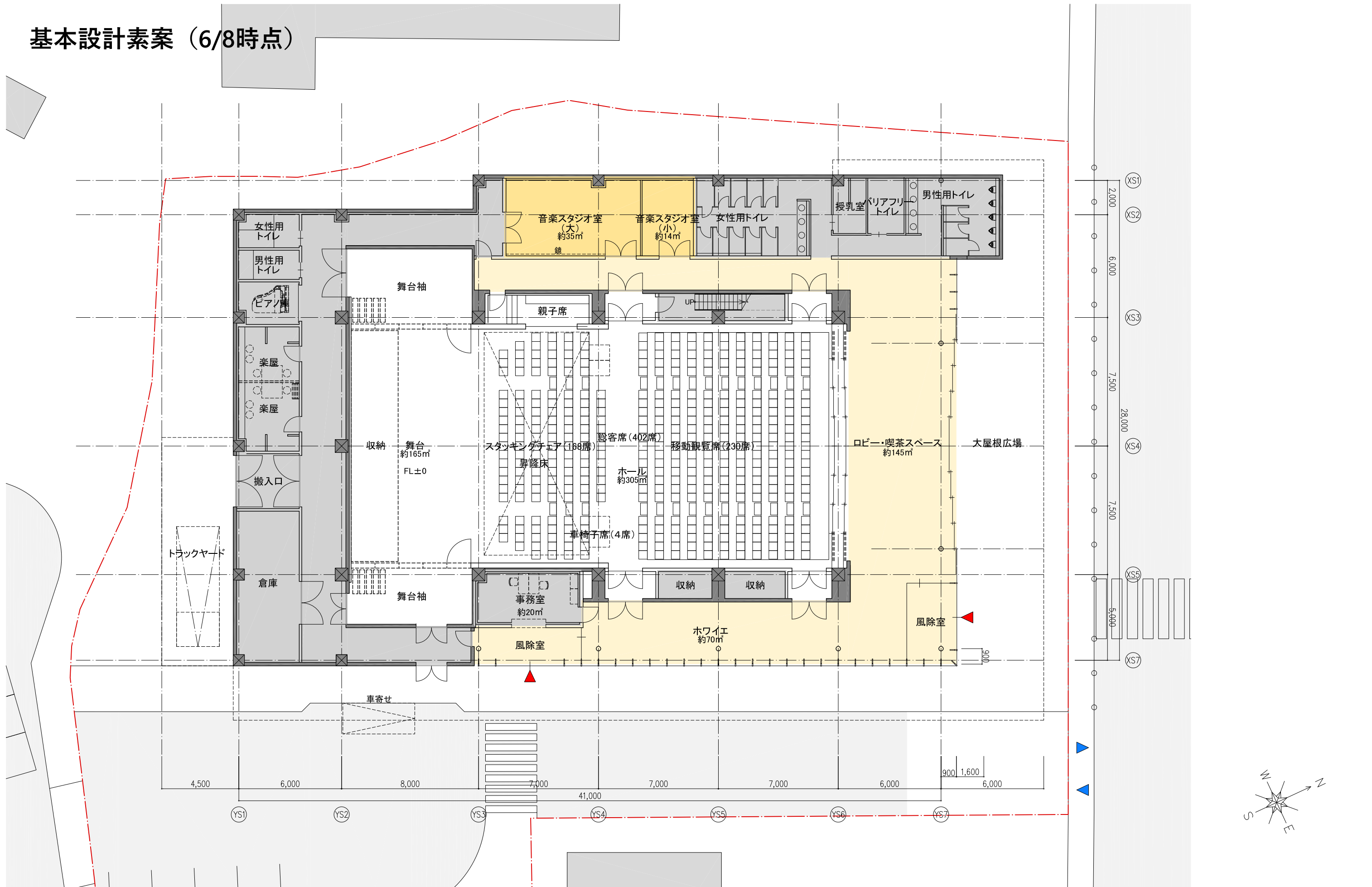
B案



B案

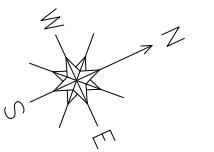
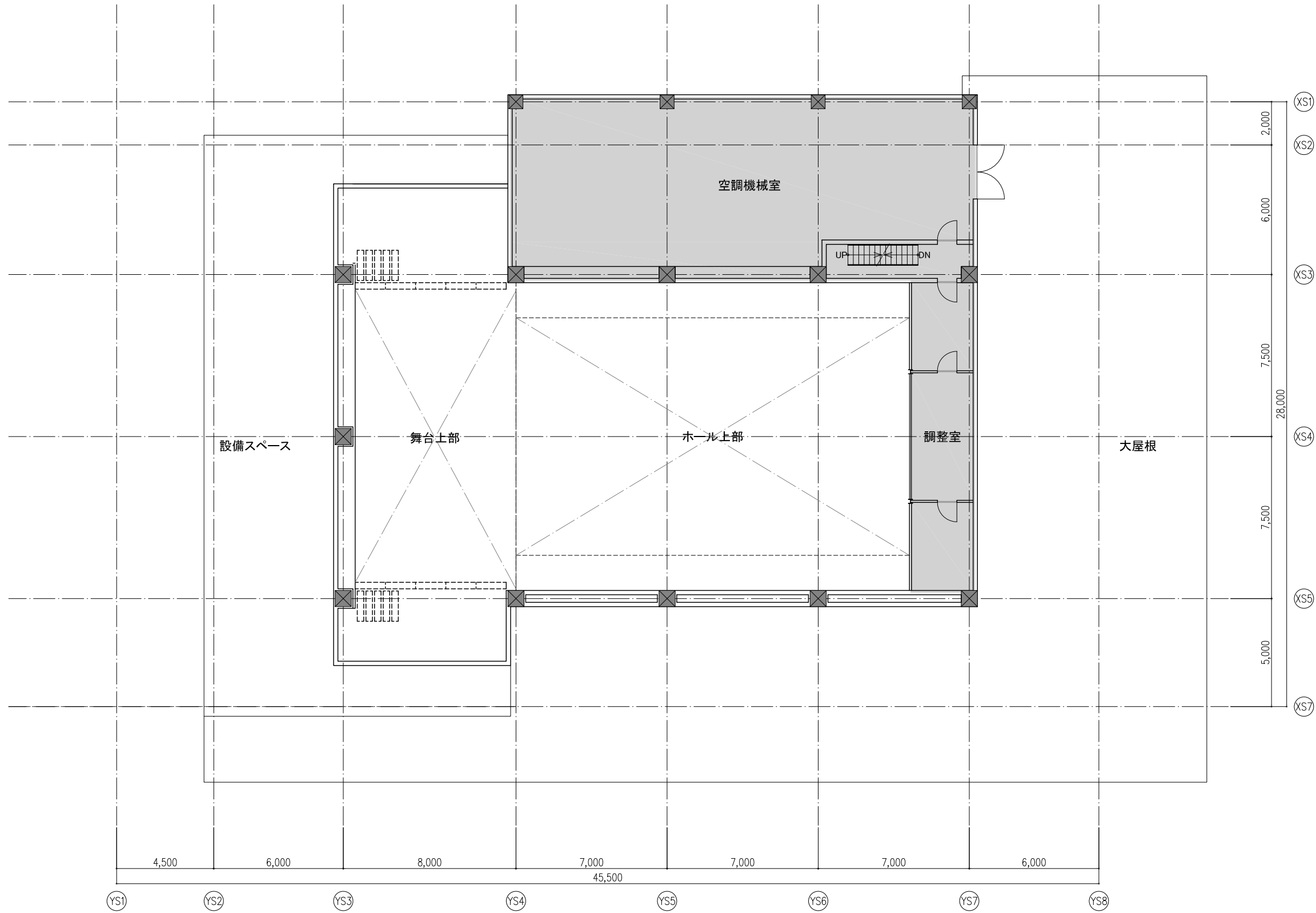


基本設計素案 (6/8時点)

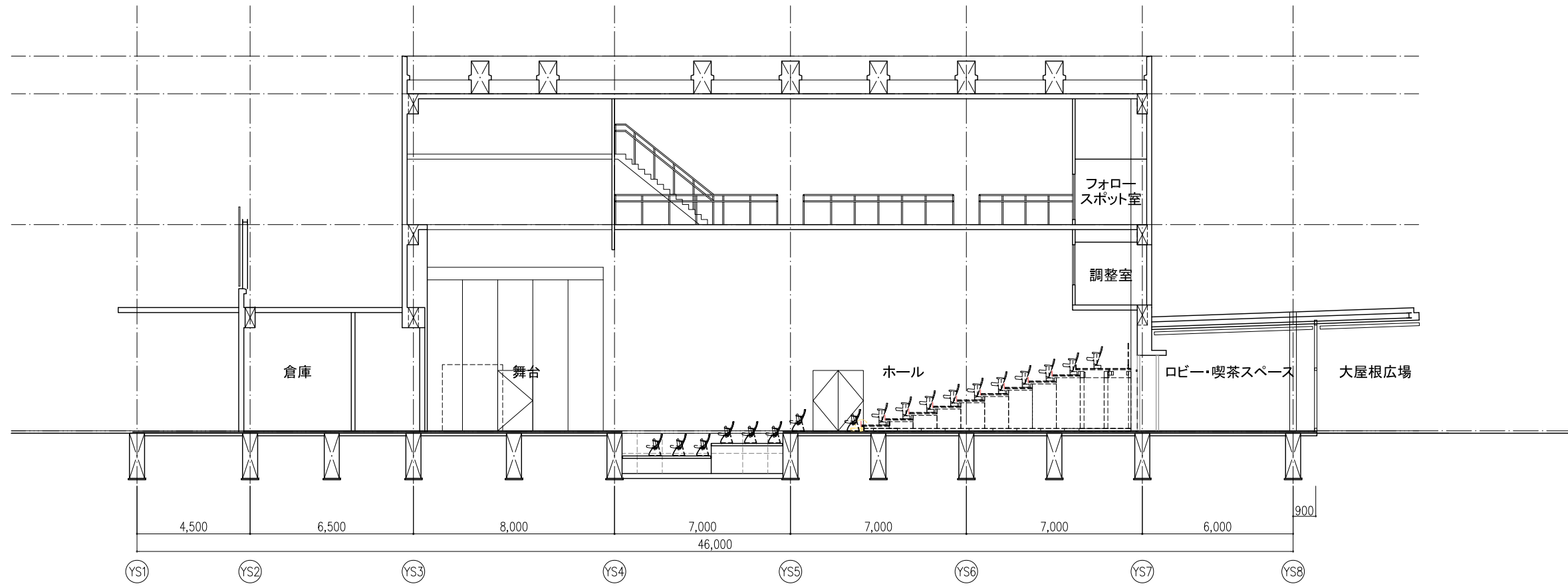


ホール1階平面図 S:1/200 (A3)

基本設計素案 (6/8時点)



基本設計素案 (6/8時点)



外観デザインのキーワード

○周辺環境

- ・シビックゾーンの一角に立地
- ・公民館と正対
- ・住宅等の低層建物が多数の地域

○熊取町らしさ

- ・自然豊かな緑に囲まれた環境
- ・まちの個性ある建物である煉瓦館、中家住宅

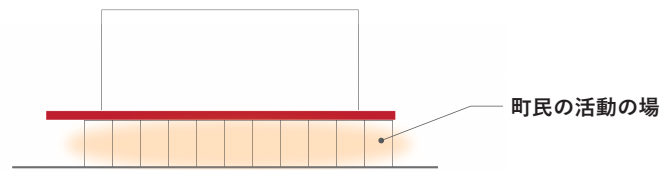
○建物の使われ方

- ・「まじわる はぐくむ つむぐ」を実現する空間
- ・町民の日常的な活動の場
- ・文化芸術の拠点づくり

—外観デザインの考え方—

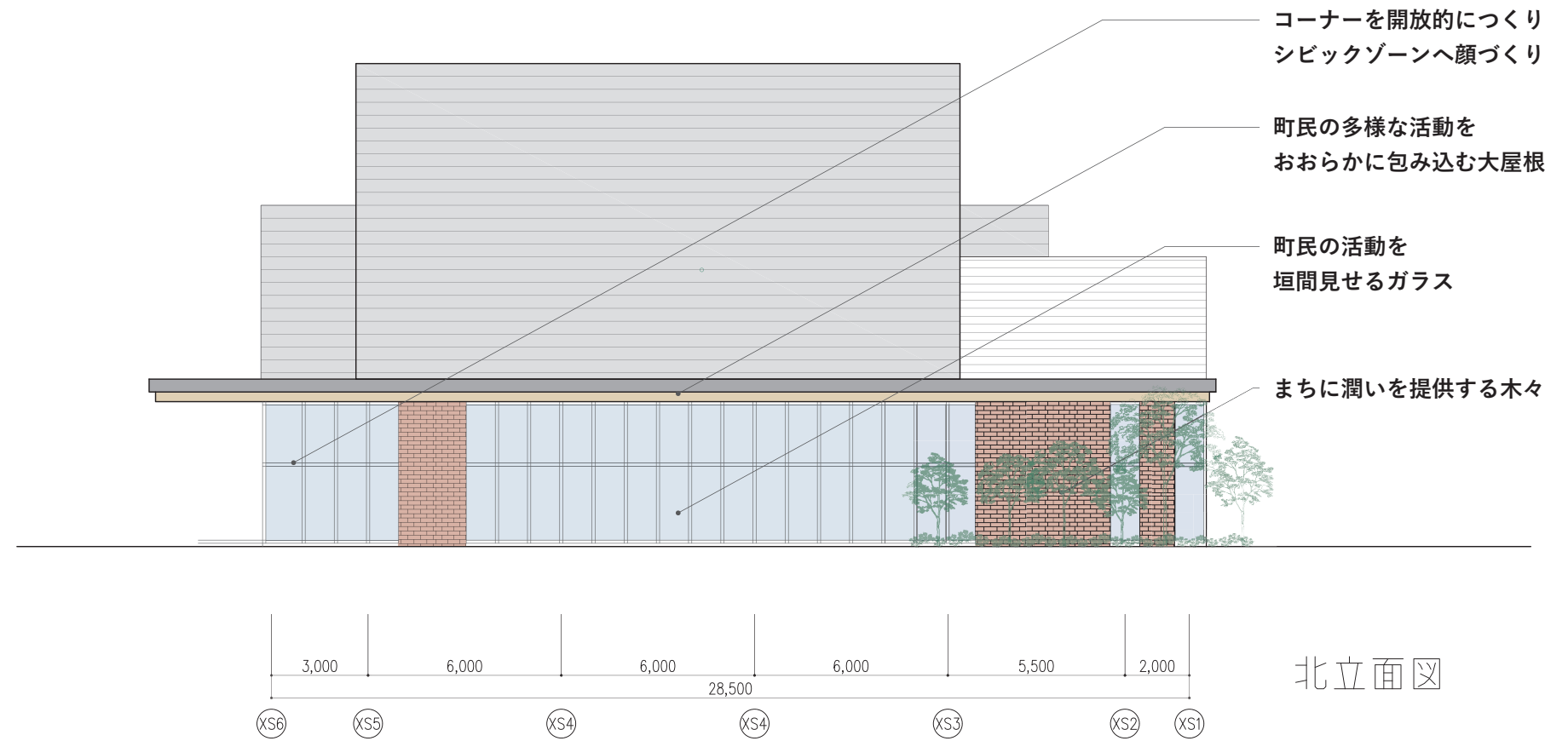
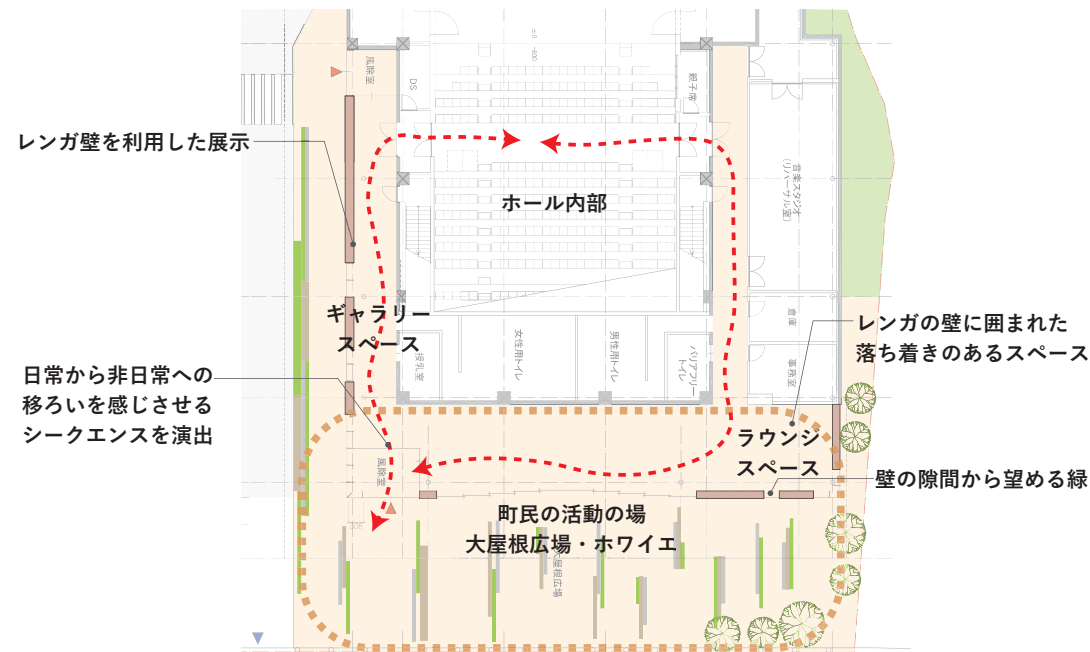
多様な活動をおおらかに包む大屋根

- ・町民の多様な活動をおおらかに包み込む大屋根を設置します。
- ・大屋根がアイコンとなり、熊取町の文化を支えるホールのシンボルとなります。
- ・大屋根レンガやRC、ガラス等の多様な要素に秩序を与えます。
- ・アイレベルからホール上部への視線が遮られるため、周囲への圧迫感を低減します。



ひらく・とじる ～視線をコントロールするレンガ壁～

- ・ガラスファサードによって、まちにひらくことで、町民の活動がまちににじみ出し、活動の風景が日常的に垣間見える計画とします。
- ・レンガの壁によって、とじることで鑑賞、観劇後に余韻を感じられる計画とします。
- ・外構計画と呼応するよう開くデザイン、閉じるデザインを行い、多様な空間、シーケンスを演出します。



北立面図



東立面図

ホール外観コンセプト



ホール外観パース

1 議員全員協議会（6月17日）

（1）各議員の主なご意見

- ・住民サービスの低下とならぬよう、駐車場台数を設計素案より確保する必要があるのではないか。
- ・老人福祉センターも一体的に整備しないのか。
- ・にぎわいの創造や施設の歳入を増加させるために、新築するホールにカフェ等を設置できないか。
- ・ホールの車椅子席の数は妥当であるか。また、同行者への配慮も必要ではないか。
- ・スタッキングチェアは設置・撤去の手間が掛かるのではないか。
- ・移動観覧席は、座り心地、静音性や障がい者への配慮の点で懸念している。
- ・財政面を考慮しつつ、利用者にとって使いやすいホールとなるよう、ホールへの専門スタッフの常駐について検討してほしい。
- ・ホールの障がい者用駐車スペースとホールの入口までの動線や屋根など工夫できないか。
- ・公民館とホール間の横断歩道に信号を設置できないか。駐車場内の車の誘導の工夫が必要ではないか。
- ・社会教育関連施設の減免規定の見直しも必要ではないか。

（2）後日提出されたご意見

- ・ホール側に駐車場台数をもっと確保してほしい。
- ・多目的な平土間は煉瓦館や体育館にあるため、文化ホールとして固定席とし、観客席は前の観客と頭の位置が重ならないように一列ごとに交互に半座席ずらして配置してほしい。
- ・舞台袖から客席に直接降りることができるようにしてほしい。また、舞台上手の動線が悪い。
- ・芝居ができるよう、舞台に袖カーテン・緞帳を付けてほしい。
- ・トイレの数が少ないのではないか。

（3）後日提出された要望書

- ① 熊取町公民館・町民会館の整備に関する要望書（熊取町議会）・・・別添1参照
- ② 熊取町公民館、町民会館整備事業についての要望書（創生くまとり）・・・別添2参照

2 社会教育委員会議（6月30日）

駐車場、駐輪場台数の考え方の確認に加え、主にホールの座席について意見交換が行われた。

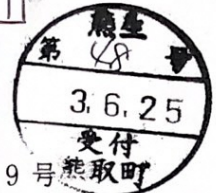
平土間使いができるホールは、乳幼児向けの人形劇や災害時に避難所として活用できるといった意見があった一方で、平土間は町内に代替施設があるといった意見もあった。また、客席状態と平土間状態の転換に要する時間・人員などの運営面、コストやホールのコンセプト（文化芸術活動の拠点）も踏まえて検討が必要であるといった意見があった。

3 社会教育関連5施設で募集したご意見（6月21日から7月4日まで）

別添3参照・・・当日配布



別添1



3 熊議第129号
令和3年6月25日 16-8-1
JK

熊取町長 藤原 敏司 様

熊取町議会議長 二見 裕



熊取町公民館・町民会館の整備に関する要望書

日頃より、熊取町政に対し、トップリーダーの立場にて、ご尽力いただいておりますことに感謝申し上げます。

さて、令和2年12月に熊取町公民館・町民会館整備基本構想が策定され、この構想に基づく基本設計（素案）が令和3年6月17日に議員全員協議会において議会に示されました。

今後、実施設計を策定していくにあたり、住民にとって利用しやすさはもとより、より多くの住民の方々に利用していただける施設として整備して頂きたい、以下の事項についてご配慮いただけるよう要望いたします。

記

1. 駐車場の確保について

町民会館等さらなる利用促進を図っていく上では、駐車場の確保は必須である。住民サービスの低下とならないよう現在の駐車場の台数分は維持すること。

2. 公共施設の考え方について

財政状況が、今後さらに厳しくなっていく状況下では、町公共施設のあり方も含め、有効な活用が重要である。老人福祉センターなど、町組織全体で横断的に議論を重ね、総合的な判断のもと整備を進めること。

3. 運営及び施設の維持について

施設を運営していく上で、維持管理費を抑えていくことが重要である。ホールの稼働率を考え、住民の憩いの場（カフェ・テナント等の参入）を設けるなど、多様性を持った施設とすること。

熊取町長 藤原 敏司 様



16-8-1

別添2

永

令和3年6月25日

創生くまとり
田中豊一
大林隆昭

熊取町公民館、町民会館整備事業についての要望書

令和3年6月17日の議員全員協議会の置いて説明のあった、「熊取町公民館、町民会館整備事業」について、「これからの公共施設の在り方」「駐車場の減少による住民サービス低下の恐れがあること」など、解決しなければならない問題が多くあると考えられる。

そこで、多額の建設費を投じる前に、再度、下記について検討を求めるものであります。

記

- ① 熊取町公民館、ホール、老人福祉センターなど、一つ一つの施設は公共施設等総合館計画などに沿って管理されているのは理解するが、多額の工事費を投じる新設、移設の際には、複合的な観点から、副町長が座長となり、周囲の公共施設の管理担当課を集め、計画を立てていただきたい。
- ② これからの公共施設は、コンパクトに、効率的に、多用途に使えるものを建設しなくてはならず、ホールだけの移設は非効率的である。再考していただきたい。
- ③ 駐車場の問題について、基本設計（素案）で示された駐車場は、現在よりも減少し、これは住民サービスの低下と言わざるを得ない。数カ所に少ない台数で区切られた駐車場は、車両の出入りが複雑化し、事故を招く恐れもある。最低、現在と変わらない駐車台数を確保していただきたい。
- ④ 新設後の維持費、運営費についても不透明であり、公民館とは別に費用が発生する。また、高齢化、人口減少が進み、公民館ホール稼働率を上げることは、極めて難しいと考えられる。カフェなどのテナント募集、ネーミングライツ導入なども考えていただきたい。

以上、よろしくお取り計らいください。

（1）公民館に関するご意見（下線部は運営等に関するご意見）

- ・1階にある各クラブのミニロッカーは重宝している。鍵も各クラブで管理でき、職員に声掛けする必要もないので、残してほしい。
- ・2階創作ルームでは、陶芸や絵手紙などの活動が想定されるので、水が使えるように、洗い場が必要と思う。（他、同意見2件あり）3階のミーティングルームにも水場があればと考える。
- ・2階の倉庫に陶芸の道具を保管させてほしい。
- ・2階和室（茶室）に、現在の茶室と同様に、炉、床間、水屋（水廻り）を整備してほしい。
- ・3階あめやまホールをなくして、ミーティングルーム2を拡張することは、使用する団体の人数によって使い分けができ、良いと思う。（他、同意見1件あり）
- ・Wi-Fi環境を整備し、どこかの部屋でZoom会議等が行える機器と環境を整備してほしい。（他、同意見1件あり）
- ・新しいパソコンに入れ替えてほしい。
- ・現在、午後10時まで利用させていただいて助かっているの、整備後も同時間まで利用できるようにしてほしい。
- ・工事中にクラブの道具を保管する場所を考えてほしい（他、同意見2件あり）
- ・使用不可となる期間の活動場所の確保として、煉瓦館のコットンホールの使用料を格安にしてください。

（2）ホールに関するご意見（下線部は運営等に関するご意見）

- ・座席は、固定席にして欲しい。移動式にすると、座席を収納する場所も必要になるので、空間が狭くなる。固定式にすれば舞台の奥行きを広くできるのではないかな。トイレを半地下にすれば舞台も広くでき、クラシックバレエの発表会などに利用でき、稼働率も上がるのではないかな。（他、固定席の採用に関する同意見1件あり）
- ・舞台をできる限り広くして欲しい（ロビーを狭くしてでも）
- ・音楽スタジオ（小）は狭くて使いづらい。音楽スタジオ（大）も狭いので1つに統合してはどうか。
- ・専門家を入れての音響の設計とスタジオの拡大に期待する。
- ・壁側に1,800mm×900mm程度の大きな鏡を数枚設置してほしい。
- ・親しみやすい施設となるよう、愛称をつけたり、管理運営経費を賄うためにネーミングライツを募集してほしい。

（3）その他、敷地や全体に関するご意見

- ・1階の電気釜スペースの隣の屋外作業スペースを、可能であれば屋根付きにしてほしい。
- ・公民館1階の建物の北側の物置は碗クラブで設置したものであるため、整備後も置き場所を確保してほしい。
- ・公民館と老人福祉センターの間の通路は、北側の駐車場から往来できるのか、往来できる方が良い。
- ・駐車場は最低、現在の駐車場台数を確保してほしい。
- ・駐車場の確保が難しいのであれば、もっと交通の利便性の良いところに建設すべきで、後々の維持管理を考えると、本計画自体、一から考え直すべきかと思う。一町民の意見として、中途半端なものはいらない。
- ・卓球台を常設した施設があれば良い（空き地等での建設、既存の設備等の活用）